

平成21年7月30日

社団法人デジタル放送推進協会における書類の紛失に係る措置について

社団法人デジタル放送推進協会において、平成21年7月28日（火）に総務省テレビ受信者支援センター（デジサポ）として実施している受信障害対策共聴施設の管理者への訪問活動中に、訪問先書類（個人名含む。）を紛失したことが判明しました。

総務省は、本日付けで同協会に対し、個人情報等の適正な管理徹底等について口頭により注意しました。

1. 事案の概要

平成21年7月28日（火）、補助事業者たる社団法人デジタル放送推進協会において行っている、受信障害対策共聴施設の管理者への訪問活動中に、訪問先の企業名等を記載した書類3枚（訪問先55件分、うち8件は個人情報を含む。）を紛失したことが判明しました。

本補助事業においては、国への届出情報等を元に、デジサポ活動の一環として受信障害対策共聴施設の管理者に対する訪問活動を行っており、届出情報について同協会に対し安全確保の措置を求めていたところですが、その取扱いが不適切であったために本件事象が生じたものです。

2. 社団法人デジタル放送推進協会の対応状況

上記紛失発生後、社団法人デジタル放送推進協会は、ただちに最寄りの警察署へ紛失届けを提出しました。

社団法人デジタル放送推進協会は、関係する方に対し、電話での経過説明と謝罪を行っているところです。

なお、本件に関してはこれまでに個人情報が不正に利用されたとの事実は確認されておりません。

3. 総務省の対応

今後このような事態が生じないよう、同協会に対し、業務執行体制を見直し、再発防止策を的確に実施するなど一層の努力を求めるとともに、社団法人デジタル放送推進協会 理事長 間部耕平に対し、平成21年7月30日付けで、口頭により厳重注意の措置を行いました。

＜連絡先＞

総務省情報流通常行政局
地上放送課デジタル放送受信者支援室
担当：佐々木室長補佐、加藤主査
電話：03-5253-5942（直通）